

# 第17回 宇城市不知火少年武道大会



メーン！



集中 集中…



よし、決まった！

下記のとおりです。  
なお、各部門の団体の成績は  
を称え合いながら、交流を深め  
ていました。  
試合終了後は、お互いに健闘  
を称え合いながら、交流を深め  
ていました。

市や市教育委員会・不知火公  
民館が主催で、今年で17回目。  
参加者は、主に宇城地域の児  
童や生徒で、延べ約500人の  
参加がありました。また、保  
護者や家族の応援もあり大規模  
な大会となりました。

競技は、柔道・剣道・弓道が  
あり、各会場に分かれ熱戦が繰  
り広げられました。  
日ごろの練習の成果を十分に  
発揮し、技が決まるたびに応援  
に駆けつけた保護者や、家族な  
どから熱い声援が送られていま  
した。

3月13日(日)、不知火町高  
良の宇城市武道館および不知火  
体育館で武道大会が行われまし  
た。この大会は少年の心身の鍛  
練や、健全育成と、武道の普及  
等を目的として、毎年開催され  
ています。

良の宇城市武道館および不知火  
体育館で武道大会が行われまし  
た。この大会は少年の心身の鍛  
練や、健全育成と、武道の普及  
等を目的として、毎年開催され  
ています。

## 賞

- 柔道
  - 【小学生】
    - 優勝 不知火竜道館
    - 準優勝 寛合少年柔道クラブ
    - 第3位 秀光塾
  - 【中学生】
    - 優勝 宇土剣道クラブ
    - 準優勝 砥用錬心館
    - 第3位 網津自修館
- 剣道
  - 【小学生】
    - 優勝 鶴城中学校
    - 準優勝 砥用中学校
    - 第3位 住吉中学校
  - 【中学生】
    - 優勝 城南中学校
    - 準優勝 城南中学校
    - 第3位 城南中学校
- 弓道
  - 【中学生男子】
    - 優勝 不知火中学校A
    - 準優勝 八代第一中学校B
    - 第3位 小川中学校A
  - 【中学生女子】
    - 優勝 八代第一中学校A
    - 準優勝 不知火中学校B
    - 第3位 有明中学校B



優勝した東小川・南小川チームの皆さん

- 上位3チームは次のとおりです。  
1位 東小川・南小川チーム  
2位 南部田・北部田・耕地チーム  
3位 東海東・北海東チーム

東小川・南小川チームが接戦を制し優勝！  
体力づくり駅伝大会を開催  
小川町体力づくり駅伝大会が3月6日、稲  
川町民グラウンドを発着点とする周回コース  
(全16区間、29.6km)で開催され、地区ごとに編  
成した12のチームが出場し、健闘を競いました。  
優勝した東小川・南小川チームは、序盤こ  
そ新田・南新田・上住吉・宇土割チームに  
リードを許したものの、中盤逆転し首位を独  
走。後半、10秒間に3チームが並ぶ大接戦と  
なる場面もありましたが、最後は、2位の南  
部田・北部田・耕地チームに55秒の差をつけ  
見事2年ぶりの優勝を飾りました。



JR波多浦駅から高野山荘まで約3.5kmの道のりをウォーキング



子どもたちも大喜びのバウムクーヘン作り



石窯を使って自家製ピザ作り

目の前で搾り取られたおしいそうなたんぽこ餅

3月21日、三角町で「列車で行く食と農とウォーキング」が開催され、熊本市内の夫婦や親子連れなど約90人が参加。早春の三角路を歩きまし  
た。  
このイベントは、JR利用促進と地産地消の普及を目的に三角町認定農業者協議会が主催し、今年で2回目。午前10時に波多浦駅で下車した参加者たちは、たわに実るかんきつ類や菜の花を楽しみながら宮崎地区の高野山荘まで約1時間歩きまし  
た。  
高野山荘では、認定農業者が町の農業について説明した後、食と農の体験塾塾長・宮田研蔵さんが講演。「健康で生き生きと生きるためにわれわれは食で免疫力をつけるべき。安全で安心できる食材を食べる地産地消こそ21世紀に必要な暮らし方です」と熱く語りました。

そしてたこ汁、ピザ、地鶏釜飯、天然酵母パン、搾りたてのジュースが振る舞われると参加者たちは「おいしい」を連呼し、お腹いっぱいになるまで舌鼓。また、竹に生地を掛けて炭火の上でくるくる回して焼くバウムクーヘン作りには子どもたちも大喜び。力作を手に「持って帰って家族に見せよう」と言う子もいました。  
高野山からの素晴らしいロケーションとおいしい空気、料理を堪能して下山。その後三角町の物産館で抽選会を楽しみ、帰路に就きました。  
参加者からは「スローフードにますます興味が増えた」「一人でも多くの友達にこの催しの良さを伝えて来年もぜひ参加したい」との声が聞かれました。

## 第4回くまもと観光賞 宮田研蔵さんが受賞 (三角町波多・食と農の体験塾塾長)

観光振興に大きく貢献している県内の団体や個人を表彰する第4回くまもと観光賞の表彰式が3月16日、県庁で行われ、「地産地消」部門で宮田研蔵さんが受賞しました。

宮田さんは体験農業の場を提供する「食と農の体験塾」を平成12年に開塾。自家製小麦粉を使用した石窯によるパン・ピザ作り体験や炭焼き体験などの体験農業を通して、農業の大切さや自然が作った食べ物への力を教えています。

### ●宮田さんの喜びの声●

「継続は力なりこの取り組みをやっていて良かったと思いました。金を使わずすべて手作りでやってきたので、喜びはひとしおです。『うちの子が朝ご飯を食べるようになった』など、体験塾に来た人たちからたくさんのお礼の手紙が届きます。これが励みになりますよ。畑に出て、実際に農作業を体験することが大切です。そうすることで、朝ご飯の大切さ、日本食の素晴らしさが身に染みて分かります。うちのような手作り施設がこれからもっとあちこちできて、食と農の大切さがこれまで以上に理解されるようになってほしいですね」

